

# 北海道 十勝 士幌町

2050年ゼロカーボンシティ達成に向けた

- ・再エネ導入促進事業
- ・認定こども園建て替え事業

～次世代の子ども達のために～

R3年開町100周年

岐阜県美濃市と姉妹都市

地域戦略課 ゼロカーボン推進係  
ふるさと未来係  
まちづくり推進係  
広報広聴係

# 北海道 十勝士幌町 ご紹介



● 人口・世帯数:**5,884人**、2,788世帯

● 基幹産業 :農業

● 観光スポット:道の駅(ピア21しほろ)・ヌプカの里 (キャンプ) ・プラザ緑風 (モール温泉)

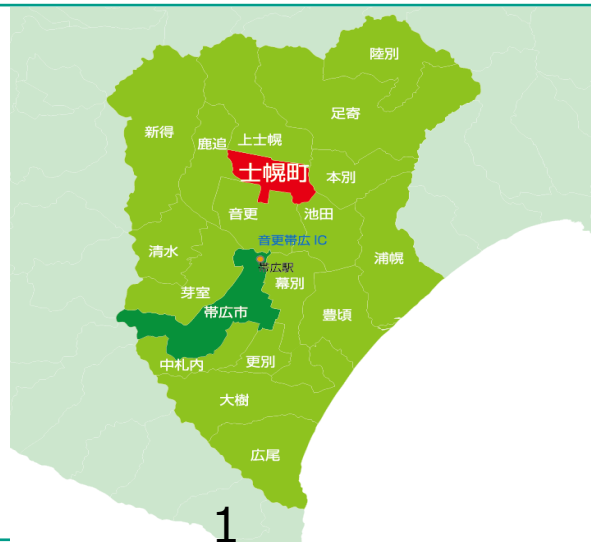
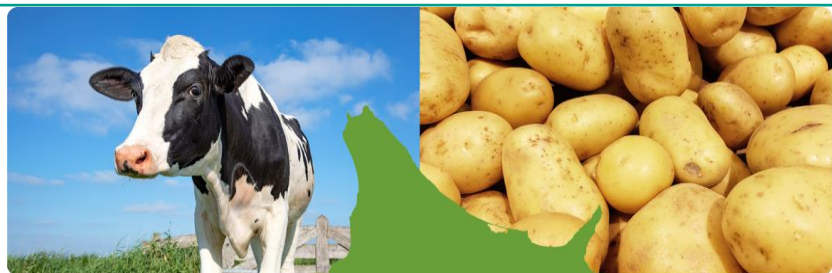
● 町の特徴 :**十勝平野の北部**に位置する士幌町。

見渡す限り畑、牧場、牛、そしてその間をまっすぐ伸びていく道路。誰もがイメージする北海道の景色が広がります。畑作・酪農・畜産が盛んで、町の総面積の約60%を農用地として利用している純農村地帯です。平坦な土地を活用した大規模農業が行われ、特にじゃがいも・小麦・ビート・豆の4輪作を行っており、乳牛**18,292頭**、肉用牛**54,374頭**が育てられています。

また、**士幌町農業協同組合(8年連続農産物販売高400億超え)**が生産から加工・流通と、大規模な合理化・多角化を推進しており、馬鈴書コンビナートでは、フレンチフライ、コロツケなどを製造しています。



人口<牛



# 現在の地域脱炭素に向けた取組【町民全員参加型の取り組みを目指す！】



- H21年3月「土幌町環境宣言」……「今、私たちにできること」のひとしづくで、ふるさと土幌を「環境にやさしい豊かな町」とすると宣言(出典「はちどりのひとしづく」) → H21年度~H30年度太陽光補助実施目標(1,300kW)達成



- R4年6月「土幌町ゼロカーボンシティ宣言」を土幌町長 高木康弘が表明。  
→ 「輝く未来へしほろ創生」を実現し、「真に豊かな農村しほろ」を次世代の子どもたちに引き継いでいくためと宣言
- R4年度「土幌町再生可能エネルギー導入計画」を策定  
→ 2030年・2050年の目標設定

- R5年度①「ソーニングマップ作成」→ その後「促進区域等を設定予定」
- R5年度②「公共施設太陽光発電設備等の導入調査(省エネ調査含む)」
- **R5年度③「重点対策加速化事業」の採択を環境省より受ける**  
→ 第1弾 7月 個人向け・事業者向けの太陽光及び附属設備である蓄電池の補助事業を開始  
→ 第2弾 9月 高効率給湯入れ替え補助事業 etc.開始  
→ その他 **認定こども園建替(ZEB化事業)** etc.
- **R5年度④町単独補助事業** (通称「**はちどり補助事業**」) **を開始**  
→ 第1弾 7月 卒FIT等向け蓄電池のみ補助事業  
→ 第2弾 冷蔵庫入れ替え補助事業

2023年度版 9月25日公開  
土幌町  
自家消費型太陽光発電設備導入補助金制度のご案内

2023年度版 土幌町  
既設太陽光発電設備用蓄電池導入補助金制度

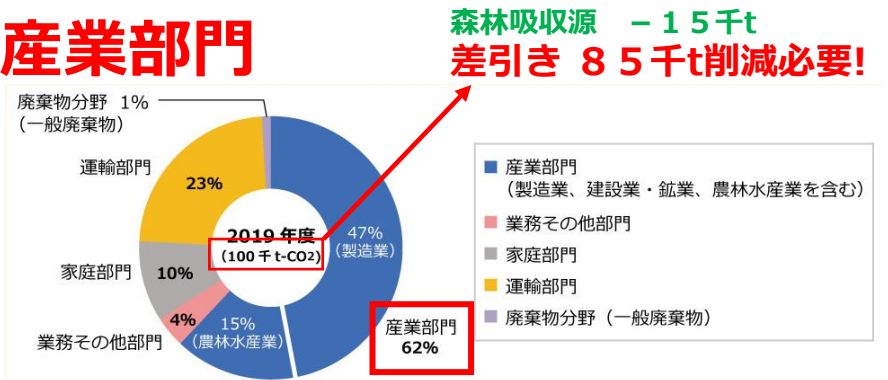
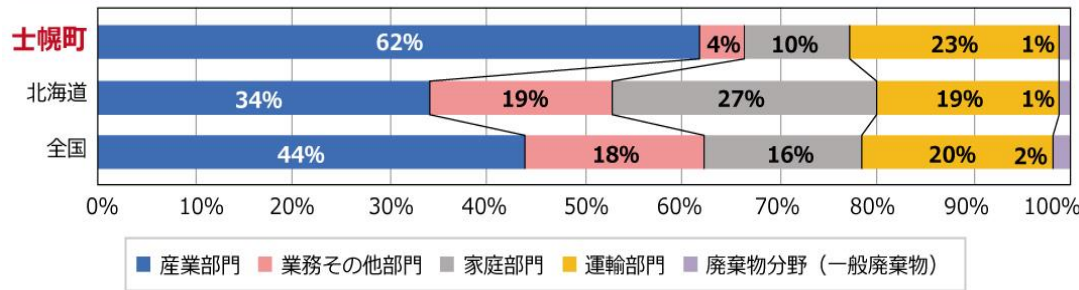
2020年度版  
この商品の省エネ性能は?  
★★★★★  
省エネ基準達成率 140% APF 6.9  
商品名 BAS-G490DR  
価格 31,400円



# 地域脱炭素に取り組む上での課題【問題】



## ● 課題 その1 CO2排出量が多い → 特に産業部門

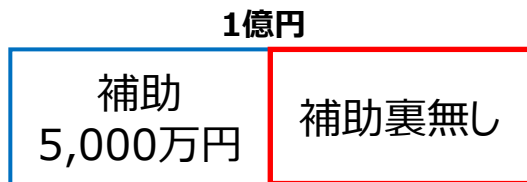


## ● 課題 その2 過疎地域ではない (人口減少が緩やか) → 過疎債が使えな → 過疎地域よりも財源確保する必要がある【とても切実な問題】 (本町と同規模の人口の町村は、過疎地域が多いが…)

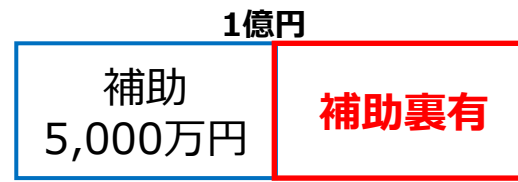
例) 認定こども園建替(ZEB化事業)対象経費(1億円と仮定すると)の1/2を環境省より補助

士幌町(負担5,000万円)

過疎地域(実質負担1,500万円)



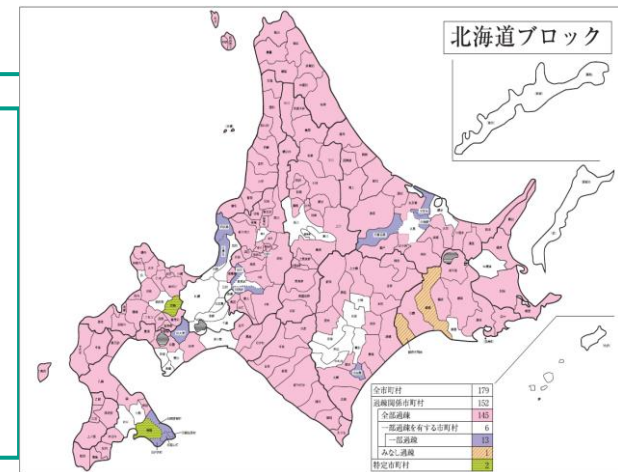
← 令和5年度から新設された脱炭素債も使うことができない



← 過疎債が使え、充当率100% 地方交付税でのバック 70%

## ● 課題 その3 地域脱炭素に取り組む人材の不足

- 人口規模の少ない町村では、担当職員がたんさんの業務を兼務している
- 専門的な知識の不足
- 行政事務で成功している (進んでいる) 事例は、民間企業が入ってきている?





## ● その1 企業版ふるさと納税による支援(資金支援)

### 安心して住み続けることができる地域をつくる事業

～ 特にご支援いただきたい事業 ～

### ゼロカーボンシティ達成に向けた再エネ導入促進事業

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの導入促進、**特に産業部門の脱炭素化を促進したい！**



未来像 クリーンなエネルギーを使い、農作物を作りたい！

## ● その2 企業版ふるさと納税による支援 (人材派遣)

→ ゼロカーボンに関する取り組みのできる最低1年間は、勤務できる人材に来ていただきたい。



未来像 町職員がノウハウを吸収したい！

## ● 企業のメリット

その1 地域の課題解決事業(ゼロカーボン・少子化対策)に投資することにより、税の軽減効果(最大9割)が受けれるだけでなく、社会貢献活動(ESG投資活動)の一つとしてPRできます！

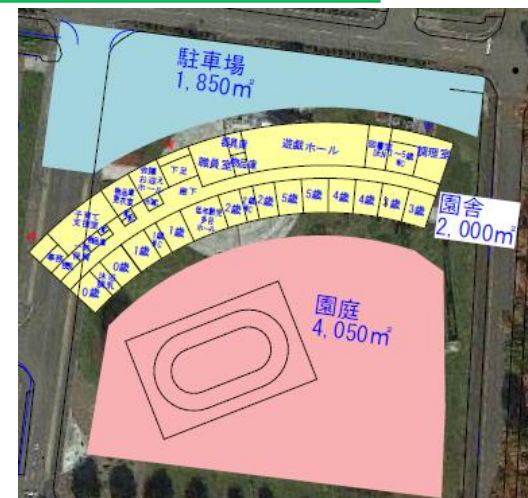
その2 脱炭素・カーボンニュートラルの各種事業だけでなく、本町(特に地域戦略課)の地方創生(少子化対策など)事業などに総合的にかかわることができます！

## 結婚・出産・子育てへの支援を充実させる事業

～ 特にご支援いただきたい事業 ～

### 認定こども園建て替え事業

老朽化している本施設について、未来を担う子どもたちが伸び伸びと健やかに過ごすことができ、かつ、**環境にやさしいZEB化された施設**の整備に取り組みます。



未来像 若い世代・子どものいる世帯を増やしたい！